

販売元： 製造販売元：奥田製薬株式会社	ロキソプロフェン錠「AX」	解熱鎮痛薬
------------------------	---------------	-------

第1類医薬品

医薬品を正しく購入するための
説 明 文 書

ロキソプロフェン錠「AX」



使用前には必ず添付文書をお読み下さい。

1	名 称	ロキソプロフェン錠「AX」									
2	成分・分量	1回量（1錠）中 ロキソプロフェンナトリウム水和物 68.1 mg（無水物として 60mg） 〈成分・分量に関連する注意〉 錠剤により添加物による赤い斑点がみられることがあります。									
3	用法・用量	<p>症状があらわれた時、次の量を、なるべく空腹時をさけて水又はさ湯で服用してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>1回量</th> <th>1日服用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人（15才以上）</td> <td>1錠</td> <td>2回まで ただし、再度症状があらわれた場合には3回目を服用できません。（服用間隔は4時間以上おいてください）</td> </tr> <tr> <td>15才未満</td> <td></td> <td>服用しないでください。</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈用法・用量に関連する注意〉 用法・用量を厳守してください。</p>	年齢	1回量	1日服用回数	成人（15才以上）	1錠	2回まで ただし、再度症状があらわれた場合には3回目を服用できません。（服用間隔は4時間以上おいてください）	15才未満		服用しないでください。
年齢	1回量	1日服用回数									
成人（15才以上）	1錠	2回まで ただし、再度症状があらわれた場合には3回目を服用できません。（服用間隔は4時間以上おいてください）									
15才未満		服用しないでください。									
4	効能・効果	<p>○頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛</p> <p>○悪寒・発熱時の解熱</p>									
5	保健衛生上の危害を防止するために	<p>してはいけないこと （守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）</p> <ol style="list-style-type: none"> 次の人は服用しないでください <ol style="list-style-type: none"> 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。 15才未満の小児。 医療機関で次の治療を受けている人。 胃・十二指腸潰瘍、肝臓病、腎臓病、心臓病 医師から赤血球数が少ない（貧血）、血小板数が少ない（血が止まりにくい、血が出やすい）、白血球数が少ない等の血液異常（血液の病気）を指摘されている人。 出産予定日12週以内の妊婦。 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬 服用前後は飲酒しないでください 長期連続して服用しないでください （3～5日間服用しても痛み等の症状が繰り返される場合には、服用を中止し、医師の診療を受けてください） <p>相談すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください <ol style="list-style-type: none"> 医師又は歯科医師の治療を受けている人。 妊婦又は妊娠していると思われる人。 授乳中の人。 高齢者。 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 次の診断を受けた人。 気管支ぜんそく、潰瘍性大腸炎、クローン病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病 次の病気にかかったことがある人。 胃・十二指腸潰瘍、肝臓病、腎臓病、血液の病気 									

6	薬剤師が 必要と 判断する事項	
---	-----------------------	--

〔注意事項〕

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に役立たせるために必要な情報です。
2. 法令により、要指導医薬品は必ず、第1類医薬品は薬剤師が不要と判断した場合を除いて、情報提供を行います。
3. 服用後、体調に変化等があった場合（副作用など）には服用を中止し、すぐに購入された店舗または薬剤師にご相談下さい。